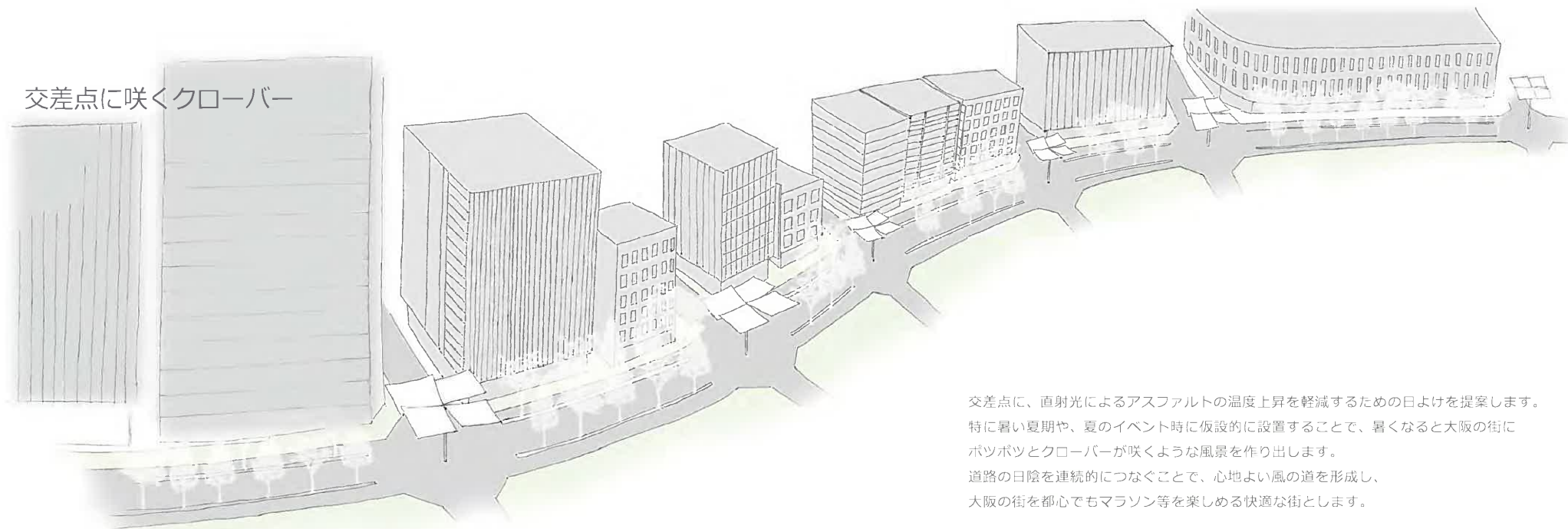


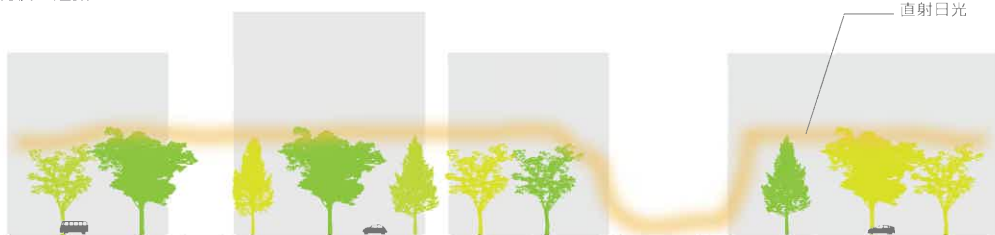
ヒートアイランドの大きな原因の一つに、アスファルトの光反射率の低さと、熱の吸収率の高さがあげられます。道路には分離帯や歩道の緑化等により快適な環境の整備がなされていますが、交差点には直射日光を遮るものが存在しません。

### 交差点に咲くクローバー

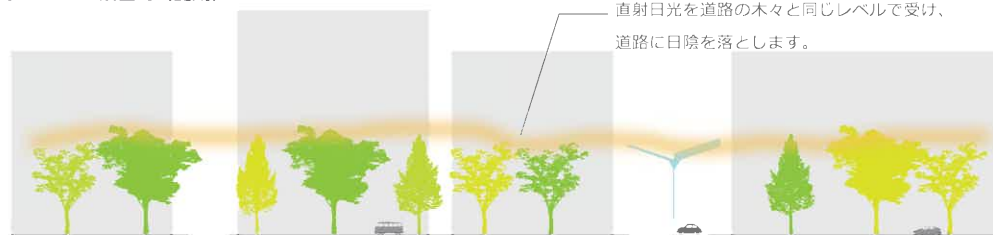


交差点に、直射光によるアスファルトの温度上昇を軽減するための日よけを提案します。特に暑い夏期や、夏のイベント時に仮設的に設置することで、暑くなると大阪の街にポツポツとクローバーが咲くような風景を作り出します。道路の日陰を連続的につなぐことで、心地よい風の道を形成し、大阪の街を都心でもマラソン等を楽しめる快適な街とします。

現状の道路



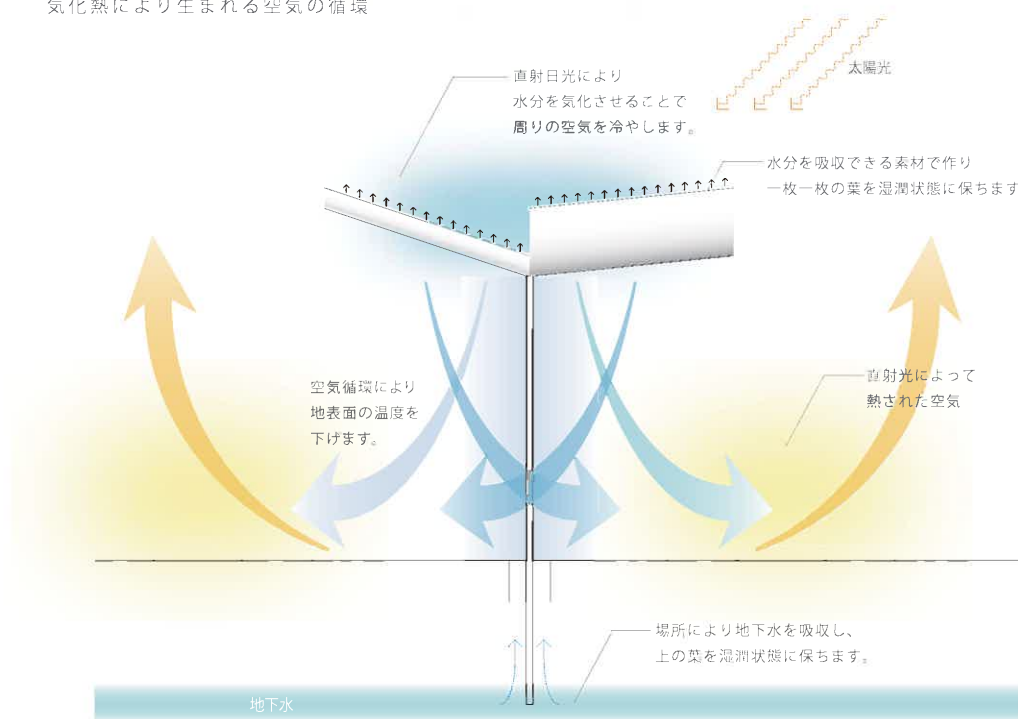
クローバー設置時 (夏期)



例えば、大阪マラソンのコースや夏祭りのエリアなど、都市が一体となり地域を盛り上げる場所にクローバーを設置することで、地域の一体感を演出しながら、ヒートアイランドに対する意識を高めるアイコンとしての機能も果たします。



気化熱により生まれる空気の循環



空気の循環を生みやすくする構造

